

防災県土整備企業常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1) 年間活動計画の進捗度
 - ・年間活動計画については、予定どおり進めることができた。
 - ・重点調査項目である建設産業の活性化については、あまり踏み込めなかった。また、入札制度は調査が十分できず、今後もチェックしていく必要がある。
 - ・RDFについては、反省点もあるが、やるべきことの方に持っていくことができ、一定の評価ができる。
- (2) 委員会運営の円滑度
 - ・発言された意見が、適宜、委員長報告に反映し、委員長報告の作成も丁寧で各委員が共有でき、円滑な委員会運営であった。
- (3) 議員間討議の充実度
 - ・RDFなど議論すべき課題については十分に議員間討議が行われ、合意形成も図られ、委員長報告にも反映できた。
- (4・5) 県内外調査の充実度
 - ・調査先も適切で充実した県内外調査であった。
- (8) 施策への反映度
 - ・みえ県民カビジョン・第二次行動計画では、委員会の意見が概ね反映された。
 - ・RDFでは執行部に経過報告を求め、再度の報告も求めている。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.1
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 ・建設産業の活性化にかかる重点調査項目についての調査が不十分であった。 ・入札制度改革が不十分。 〕	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	3.5
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	3.1
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 ・議論すべき課題について十分な討議を行うことができた。討議ポイントを事前に明確にしておくことができればより良かったと思われる。 〕	

項目	評価の視点	平均点
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.3
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.4
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [・RDFの総括ができたことは良かった。]	3.5
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-

評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)